



被験者募集事業を強化

上市後の試験結果通知も検討

クロエは、被験者募集事業の強化に乗り出す。SMO・医療機関と契約を結び被験者募集サービスを手がけるグループ会社「クリニカル・トライアル」(CT)と営業統合し、クロエのSOPに準じた品質の高いサービスを提供していく方針。

クロエ

市後情報提供サービスを検討していく。昨年10月に実施された世界医師会(ウォルターラザ总会)の「ヘルシンキ宣言」の改定では「被験者に対する適切な補償と治療が保証されなければならぬ」との声明が発表さ

れ、新たに「被験者に対する研究結果の通知」が盛り込まれた。CTが運営する研究結果の通知

で受託できるようにした

本部長の牧大輔氏は、「品質を担保しながら、被験者の集積性を高め、一つの試験をクロエがワンストップ

床試験の施設選定で協業を開始し、成果が出てきている」という。

専務取締役臨床企画開発本部長の牧大輔氏は、「品質を担保しながら、被験者の集積性を高め、一つの試験をクロエがワンストップ

きょうの紙面

- 日薬会長選へ児玉氏
出馬表明 ②
- 各団体が新年祝賀会
を開催 ③

保険薬局調査の概要 ⑤

被験者募集を強化 ⑦

クロエ ⑦

本号8ページ

同社は2009年に設立し、被験者募集に特化したCROとして、4年間で170本のプロトコルで実績がある。ただ、製薬企業・CROに対してはクロエが受注する一方、SMOや医療機関からの依頼に対してはCTが受注するスキームとなっていた。

臨床試験実施に伴う不正や事故に関連し、データ品質の確保や被験者保護に対応する上

同社は2009年に設立し、被験者募集に特化したCROとして、4年間で170本のプロトコルで実績がある。ただ、製薬企業・CROに対してはクロエが受注する一方、SMOや医療機関からの依頼に対してはCTが受注するスキームとなっていた。

また、被験者に対する上

者保護に関する管理体制を強化し、依頼者側のニーズに応える。

今回の営業統合でクロエ

の売上高は20億円程度まで拡大する見込み。製薬企業

向けにセールス＆マーケ

ティング支援を手がける「IMSジャパン」とも臨んだ。

IMSジャパン」ととも臨んだ。

IMSジャパン」ととも臨んだ。

で受託できるようにした

本部長の牧大輔氏は、「品質を担保しながら、被験者の集積性を高め、一つの試験をクロエがワンストップ

床試験の施設選定で協業を開始し、成果が出てきている」という。

専務取締役臨床企画開発本部長の牧大輔氏は、「品質を担保しながら、被験者の集積性を高め、一つの試験をクロエがワンストップ